

日刊 動労千葉

80.4.10

No. 399

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八(動力車会館)
鉄電二三八〇九(公衆電話三三三二七二〇七)

回 5
支部 代

80年春 四月決戦・戦術大綱を決定!

八〇春闘四月決戦への突入を前に動労千葉は、四月九日、第五回支部代表者会議を開催し、現下の春闘情勢の検討の上に、四月十三日をもって突入する具体的な戦術大綱を決定すると共に、同日付にて全支部に四月決戦体制構築への闘争準備指令を発した。全ての組合員の皆さん、物価異常高騰・合理化攻撃の激化する中、政府「資本家階級は「鉄鋼六・一%」なる超低率「基準」(二月の消費者物価がすでに八%上昇に達したと言われているのに!!)なるものをふりかざして、われわれ労働者階級に反動政治・窮乏生活を強引におしつけようとしてきている。もうがまんできない! 今こそ怒りをときはなち、職場のすみずみからの戦闘的実力をもって、一気に四月決戦を闘いと、大巾賃上げを勝ちとってこよう! 動労千葉一四〇〇の底力を発揮し、三里塚一反合春闘の勝利をかちとろう! 全支部長・分科会長出席のもとで確認された「八〇春闘四月決戦・戦術大綱」は次の通りである。(支部代表者会議の詳しい内容報告は別途次号にて行います)

八〇春闘 四月決戦段階の具体的戦術

- 一 四月十三日 国鉄運賃値上げ反対闘争
全乗務員による全線区全列車での、始発時より十時までの減産B行動を実施する。
- 二 四月十五日 物価値上げ反対闘争
(1) 勤務時間内にくいこむ、全地上勤務者による二九分間ストライキを実施する。
全支部で職場抗議集会を開催する。
- (2) 全乗務員による全線区全列車での、始発時より十二時までの減産B行動を実施する。但し、国電関係は減産A行動とする。
- 三 四月十六日〜十八日春闘決戦ストライキ
 - 千葉地区……(〇時〜十二時)ストライキ実施。
 - 津田沼地区……(十二時〜二十四時)ストライキ実施。
 - 蘇我地区……(十二時〜二十四時)ストライキ実施。
 - 鹿島地区……(貨物列車のみ)……(〇時〜二十四時)ストライキ実施。
- 四 四月十五日、十七時三十分、千葉運転区において「八〇春闘勝利、動労千葉総決起集会」を開催する。全支部は根こそぎ動員体制を確立すること。

動労千葉組合員バッチデザイン決まる!

蘇我支部・田代正夫さんの作品を採用!

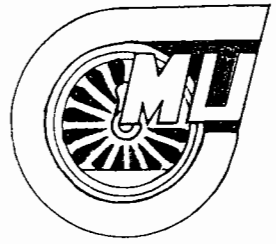
新生動労千葉にふさわしい組合員バッチデザインを募集の結果、組合員五名、十一名の作品の応募がありました。応募作品のそれぞれが、闘う動労千葉を象徴する力作揃いでありました。

尚、応募者氏名は次の通りでした。

蘇我 支部	田代正夫
勝浦 支部	田中広洋
津田沼支部	高石正博
千葉転支部	梶 勇
	宮間凱夫

(以上敬称略)

国鉄千葉動力車労働組合 (National Railway Chiba Motive Power Union) の頭文字 C. M. U. を



デザイン。動輪のスポークで11支部の団結を表現してみました。

(製作者・談)